

組織/事業戦略について

みんなでVision,Productについて考える

漫画「キングダム」から見る ミッションの大切さ



ミッション・ビジョン・バリュー

ミッション(使命・大目標)

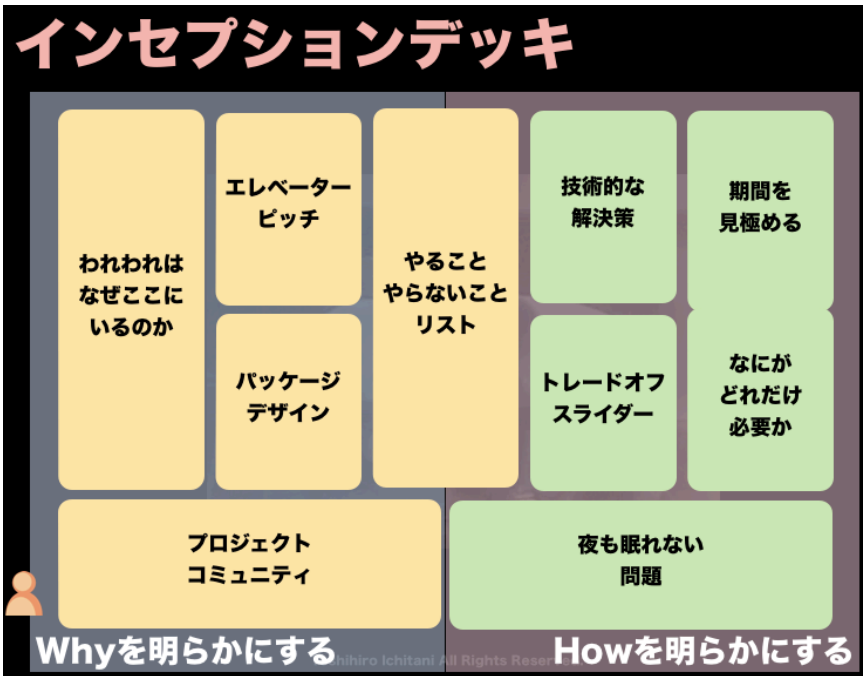
ビジョン(使命を全うするためにはどういう組織であるべきか。中目標)

バリュー(ビジョンを全うするためにどのような価値観で行動すればいいか。)

ビジョン・夢を語る!!



インセプションデッキをみんなで作ってみる



2. プロダクトの概要

[背景・解決したい問題] したい
 [対象顧客・利用者] 向けの、
 [サービス名・アプリ名] というプロダクトは、
 [アプリのカテゴリ] です。

これは []
 アビ
 [現行ア
 [差別化

8. スケジュール

- [0月] プロジェクト立ち上げ
 - 環境構築
 - アーキテクチャ検討
- [0月] イテレーション1
 - プロトタイプ実装
 - フレームワーク実装
- [0月] イテレーション2
 - 性能確認
 - 機能実装
- [0月] イテレーション3
 - 機能実装
 - 機能実装
- [0月] イテレーション4
 - 機能実装
 - 機能実装
- [0月]
 - 受け入れテスト

3. プロジェクトの特長

アプリケーション特長を表すキャッチフレーズ

〇〇が便利

〇〇システム

〇〇% 効率化

〇〇が便利

9. 優先事項の確認

開発時に優先する要素、トレードオフの確認

優先度	4つの主要要素
高 ← ● → 低	スコープ(機能を満たすこと)
高 ← ● → 低	予算(予算内に収まること)
高 ← ● → 低	時間(期限通りにリリースできること)
高 ← ● → 低	品質(高い品質、少ないバグ)

優先度	当プロジェクト固有の要素
高 ← ● → 低	既存システムの機能を完全移植
高 ← ● → 低	クラウドでの動作保障
高 ← ● → 低	データのリアルタイム反映
高 ← ● → 低	高齢者向けの分かりやすいUI

プロジェクトの名前

名前をつけた理由

[名前をつけた理由その1]

[名前をつけた理由その2]

[名前をつけた理由その3]

1.我々はなぜここにいるのか？

当プロジェクトを実施する理由・背景

- 〇〇のシェアが低下している
- 〇〇のコストが負担になっている

当プロジェクトの目標・ゴール

- 〇〇を向上させることによって、〇〇を削減させる
- 〇〇を効率化させる

2.エレベーターピッチ(プロダクトの概要)

[背景・解決したい問題]したい

[対象顧客・利用者]向けの、

[サービス名・アプリ名] というプロダクトは、

[アプリのカテゴリ]です。

これは[重要な利点、

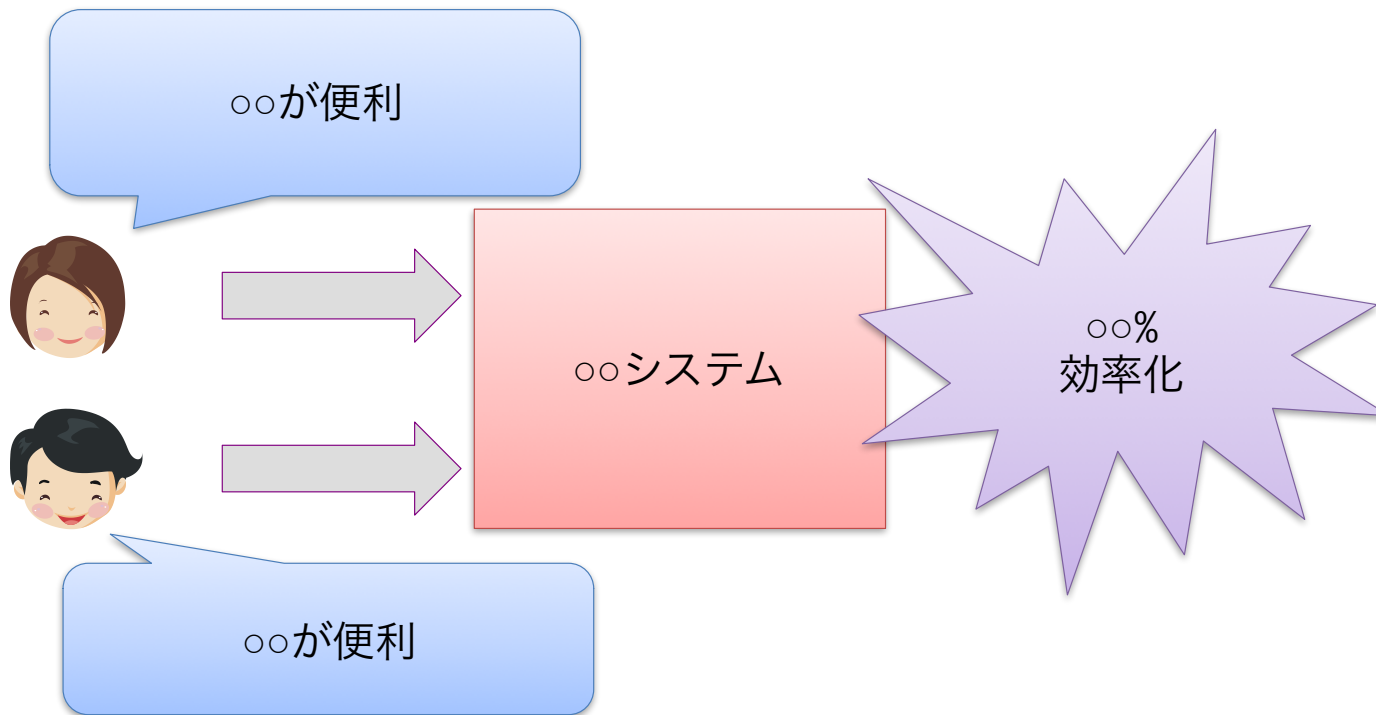
アピールポイント、主要機能]ことができ、

[現行アプリ・競合製品・代替手段]とは違って、

[差別化の決定的な特徴]が備わっています。

3.パッケージデザイン(プロジェクトの特長)

アプリケーション特長を表すキャッチフレーズ



- プロダクトの名前
- 素敵な写真

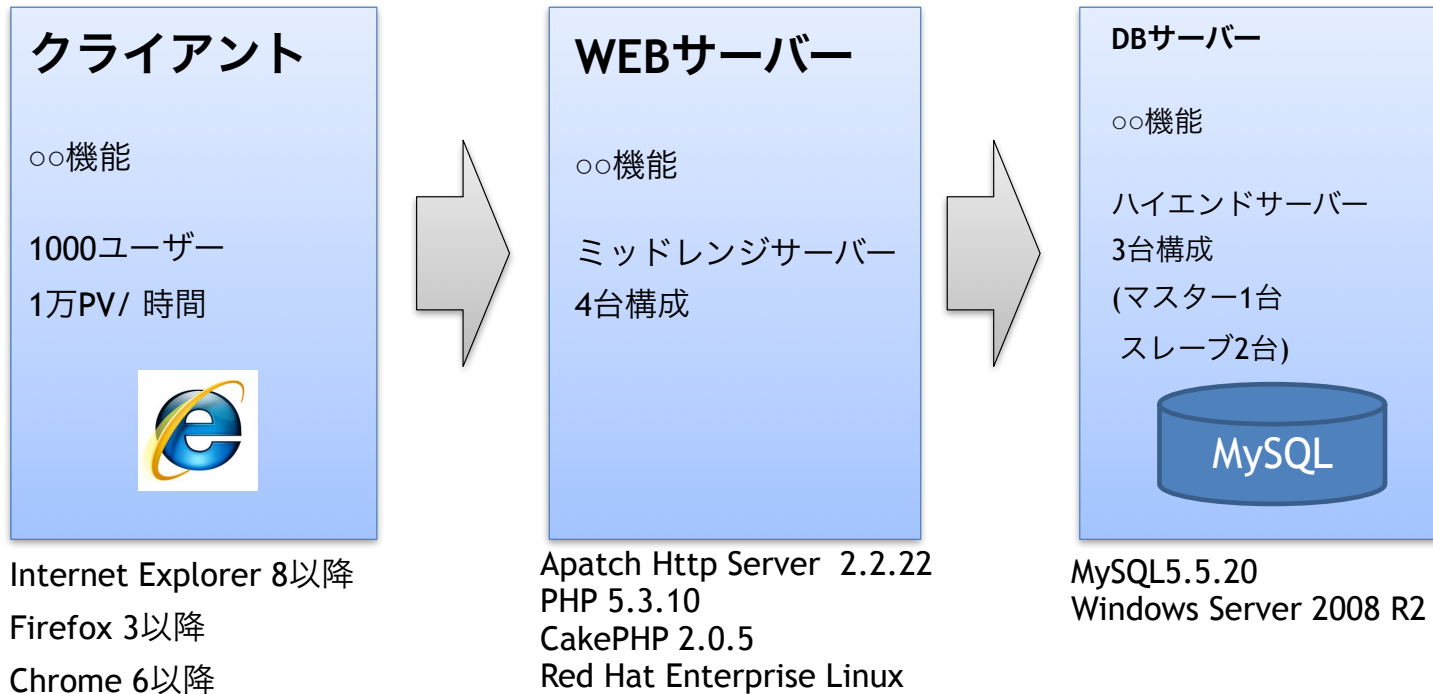
- 最高のキャッチコピー

- ユーザーへのアピール
[ユーザーへのアピールその1]
[ユーザーへのアピールその2]
[ユーザーへのアピールその3]

5. プロジェクトコミュニティ

- 当プロジェクトの主要チーム、担当者
 - 社 ○○部・・・プロジェクト全体の管理、進捗管理
 - 社 ○○部・・・機能・仕様の確定、受け入れテスト
 - 社 ○○部・・・要件定義、設計、開発、テスト
- 当プロジェクトの補助チーム、外部チーム、担当者
 - 社 ○○部・・・プロジェクト監査
 - 社 ○○部・・・データ提供する連携元システム担当
 - 社 ○○部・・・インフラ全般を担当
 - 社 ○○部・・・利用する外部APIの問合せ窓口
 - 社 ○○部・・・利用する技術のサポート窓口

6. 技術的な解決策



開発環境(個人)

- Eclipse + PDT
- PHPUnit

開発環境(結合)

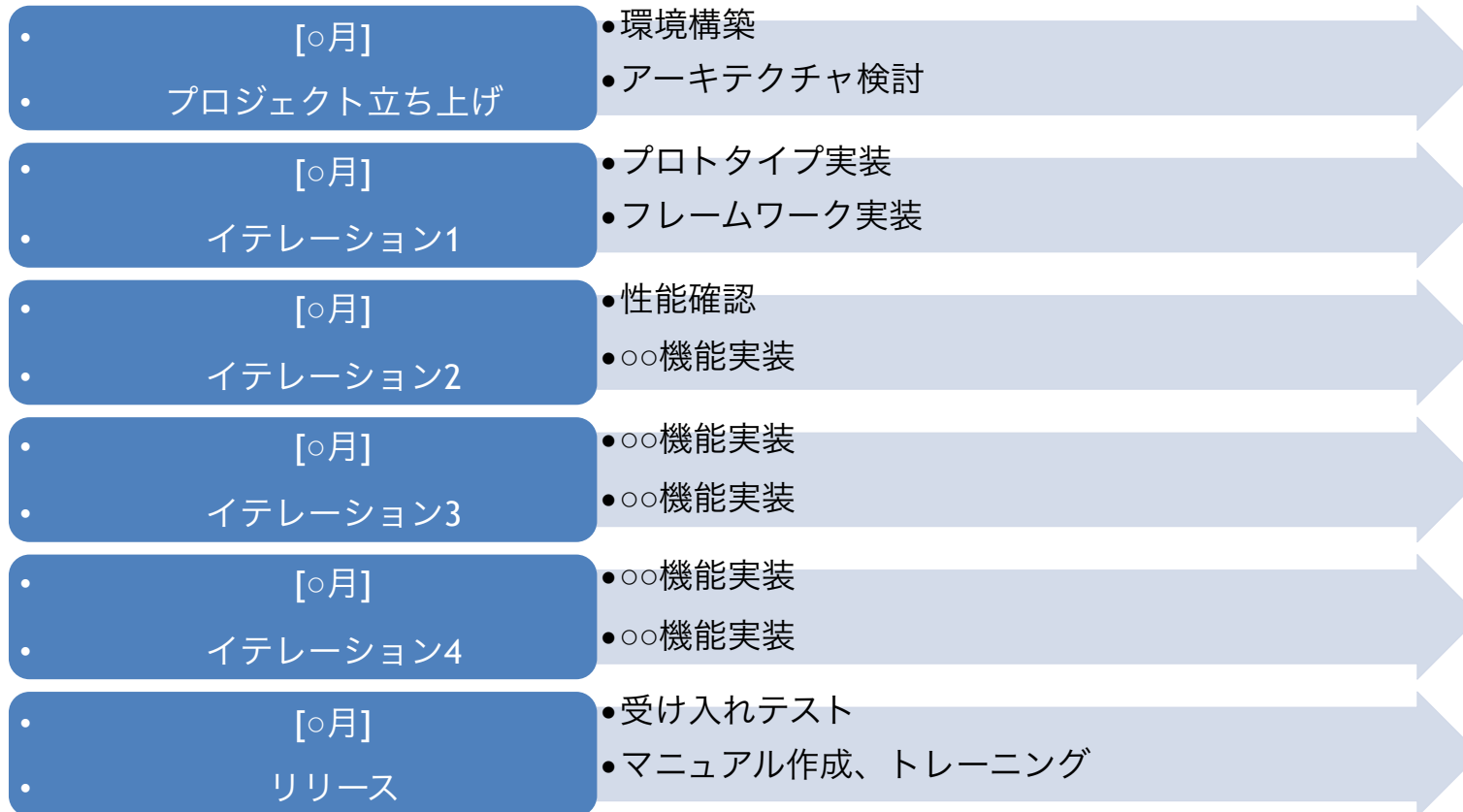
- Subversion
- Jenkins

7.夜も眠れないような問題は？

「もし起きたらこわーいこと」を書き出す。


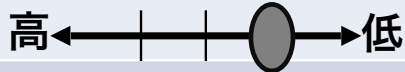
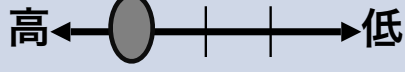

- ○○に協力を仰ぐことはできるのか
 - 月上旬にミーティングを開催予定
- アーキテクトの○○が○月に参加できない
 - 代わりに○○に参加してもらうよう調整中
- スケジュールにおいて○○が短い
 - スコープ削減を検討中
- ○○技術の採用が初めてである
 - 対策未定
- ○○チームの作業場所が分散している
 - 対策未定


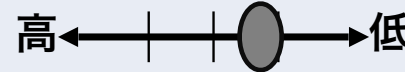


8. スケジュール



9. トレードオフスライダー

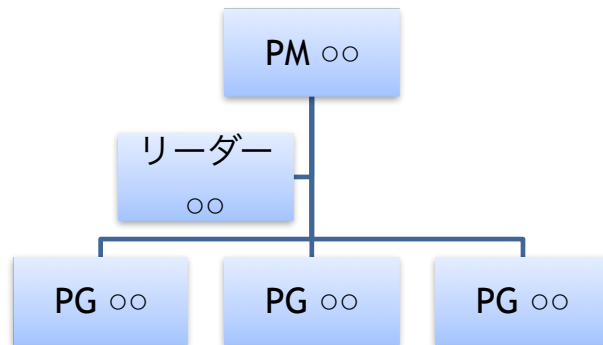
開発時に優先する要素、トレードオフの確認

優先度	4つの主要要素
高 ← → 低 	スコープ(機能を満たすこと)
高 ← → 低 	予算(予算内に収まること)
高 ← → 低 	時間(期限通りにリリースできること)
高 ← → 低 	品質(高い品質、少ないバグ)

優先度	当プロジェクト固有の要素
高 ← → 低 	既存システムの機能を完全移植
高 ← → 低 	クラウドでの動作保障
高 ← → 低 	データのリアルタイム反映
高 ← → 低 	高齢者向けの分かりやすいUI

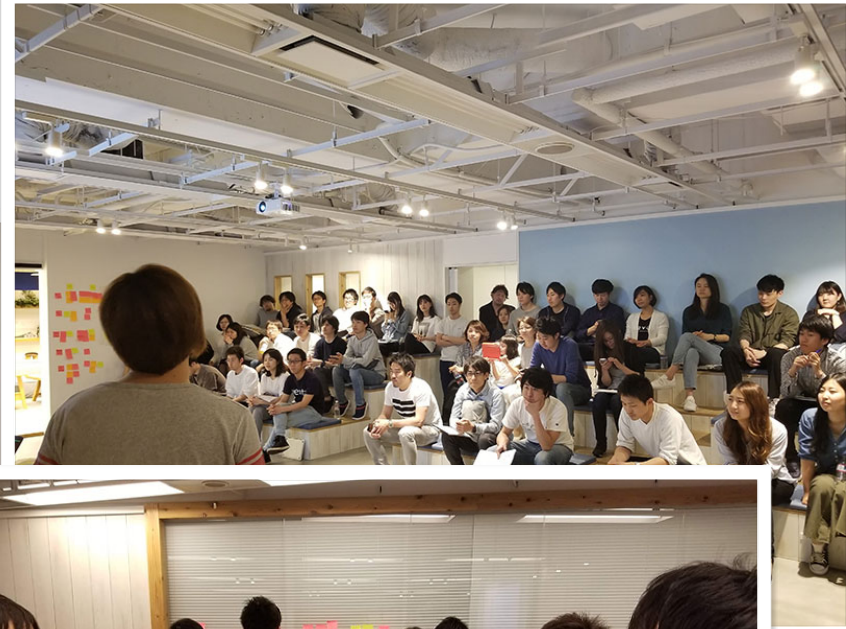
10. プロジェクトの体制

- 人数
- 期間
- 予算



人数	役割	責務
1	PM	顧客報告 他ベンダーとの調整 プロジェクト全体の管理
1	リーダー	仕様調整 チームメンバーのサポート アーキテクチャ、フレームワーク構築
3	PG	ASP.NET MVC、SQL Serverを用いたプログラミング、テスト

行動指針について話をする会



エレベーターピッチ体験

まずは一人で
wevoxを社内の人に説明するとして、
エレベーターピッチの説明を作ってください。

時間 **3** 分

エレベーターピッチ体験

隣同士で共有してください。
wevoxを社内の人に説明するとして、
エレベーターピッチの説明を完成させてください

時間 **3** 分

自分たちのチームにとってのwevoxとは何なのか？

※社内の人に説明するつもりで整理してみる。

[]したい(ニーズ、ウォンツ)

[]向けの(誰?)

[wevox] というプロダクトは、

[]です。(一言でいうと何?)

これは[]ことができ、

(重要な利点、アピールポイント、主要機能)

[]とは違って、

(代替手段・競合製品)

[]が備わっています。

(差別化の決定的な特徴)

行動指針について

社内で行動指針はありますか？
それを広めるためにやっていることはありますか？
それを実行する上で困っていることは？

みんなで解決策を考えてみましょう。

時間 **5** 分